

Lib.

京都産業大学図書館報

Vol. 41, no. 1 (Apr. 14, 2014)

特集1 新生！図書館サポートチーム
こんにちは、ビブリアです！ 2-3

特集2 2014 FIFA ワールドカップブラジル[™] 記念特集
2014 FIFA ワールドカップブラジル[™] 大会 4-5
日本代表の歩み 6-7
社会の中のサッカー 8

本のリクエストをお聞きます
図書館を賢く使ってください。 9

教えて先輩！図書館の使い方
大学院生の図書館活用術 10

面白い本との出会いの場
おすすめ紹介 11

大学の研究成果物を見られます
情報の探し方 12-13

知識労働者とは……
今をキャッチ。 三輪 卓己 14

『やさしい京都学』を紹介
自著を語る 大西 辰彦 15

こんにちは、 ビブリアです！



2013年秋、学生による図書館サポートチーム「ビブリア」が結成され、活動を開始しました。「ビブリア」というチーム名は、ラテン語で「書物」という意味を持ち、彼らの本を愛する思いが込められています。今後、展示の企画や学生選書活動など、様々なことにチャレンジする「ビブリア」メンバーにインタビューしてみました。



本が好きだ。その気持ちを、まわりの人にも伝えたい。

「もともと本が好きだった」と語るメンバー一同。ビブリアに参加した理由には、「図書館をよく利用していて、役に立ちたいという気持ちがあった」、「図書館を利用しているうちに、たくさん本と出会うことができました。他の学生の皆さんにも、そういう機会を持ってほしいです」など、メンバーそれぞれが熱い思いを秘めているようです。

2014年3月現在、ビブリアは12人で、1年次生から大学院生までの幅広いメンバーで構成されています。学生の視点

での企画や選書などを行い、より良い図書館を目指すためにボランティアで活動しているチームです。発足当初は大学図書館の役割や資料の構成などについて自主的に勉強会を実施するなどして行っていました。2014年4月から、本格的な活動の第1弾として、図書館に所蔵している文庫本の展示企画がスタートします。

「まずは学生が本と出合うためのきっかけを作りたい」と語るのは、リーダーの永原さん。「普段できそうでなかなかできないこと。みんなやりたいと思ったことで意見が一致したんです」

文庫本の展示企画は、ビブリアが毎月テーマを設定し、メンバーがそのテーマに合わせて学生にオススメしたい文庫本をセレクトし、手書きのポップを添えて図書館内に展示をするという企画です。「1枚のポップに自分の思いを込められるのはとても



ポップの作成に真剣なメンバーたち。

楽しいし、やりがいを感じます。ただ、ポップを作るのは簡単ではなくて、思いをうまく表現するのが難しいんです。そのため、少しでも自分のイメージしているポップに近づけるために、できるだけ多くの書店を巡って、『良い』と思えるポップのデザインなどを積極的に取り入れています」

展示する本を選ぶポイントについては、「利用者が親しみやすい本」、「時代小説など、普段読まれていなさそうなもの」、「映画の原作を読んで、映画と原作の違いを感じてほしい」など、メンバーそれぞれのこだわりを感じることができました。



ミーティング中は、好きな本の話題で盛り上がることも。

チームが成長して、目標も明確に。

「発足当初はみんな遠慮して、活発な議論ができなかったんです。今では集まった時、積極的な意見が出るようになって、アクティブな雰囲気が出てきました」

ビブリアでの活動を通して、本や図書館に対する認識にも変化があったようです。「本を読む側から紹介する側になって、初めて読み手の気持ちを真剣に考えました。これが思っていたよりも難しい。本の持つ雰囲気をどのようにして伝えるのか、いろいろ考えてしまいます。これから活動を開始する『学生視点での選書』も、選んだ本の読者になる利用者の心を想像しながら、常に『いい本』を届けていけるように努めたい」と、今後の目標についても教えてくださいました。



ビブリアメンバーこだわりの紹介ポップ。

まずは展示で、 おすすめの文庫紹介。

文庫本の展示は、毎月テーマが変わります。4月のテーマは「出会いと別れ」です。左の画像はまだ作製途中の状態ですが、ガストン・ルルーの『オペラ座の怪人』や三浦しをんの『風が強く吹いている』など、テーマに即した作品があるのがわかります。

図書館サポートチーム「ビブリア」による文庫本の展示は、図書館2階メインカウンター前にて実施中です。ぜひ、確認してみてください！

新メンバー募集について

図書館サポートチーム「ビブリア」では、新メンバーの募集を予定しています。



- ・ミーティングは週に1回程度
- ・本や図書館が好きな人
- ・クラブ活動しながらでも活動可能



募集の詳細につきましては、確定次第、図書館Webサイトなどでお知らせします。
(京都産業大学図書館 Web サイト URL: <http://www.kyoto-su.ac.jp/lib/>)



2014 FIFA ワールドカップ ブラジル™大会

2014 FIFA World Cup Brazil™

- Copa do Mundo de Futebol FIFA Brasil 2014 -

2014年6月12日から7月13日にかけてブラジルにおいてサッカーのワールドカップが開催されます。2011年6月15日から始まり、203の国と地域が参加した予選大会を経て本大会には32カ国の出場が決定しました。日本も出場が決まっており、熱い戦いが期待されています。そこで今回はFIFAワールドカップについて特集します。



大会スケジュール

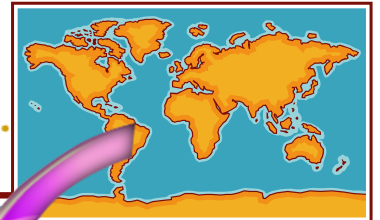
本大会では、32チームがA～Hの8グループに振り分けられています。6月12日から始まるグループリーグを戦い、各グループ上位2チームが6月28日から始まる決勝トーナメントに進出することができます。



グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
ブラジル	スペイン	コロンビア	ウルグアイ	スイス	アルゼンチン	ドイツ	ベルギー
クロアチア	オランダ	ギリシャ	コスタリカ	エクアドル	ボスニア・ヘルツェゴビナ	ポルトガル	アルジェリア
メキシコ	チリ	コートジボワール	イングランド	フランス	イラン	ガーナ	ロシア
カメルーン	オーストラリア	日本	イタリア	ホンジュラス	ナイジェリア	米国	韓国

日本の試合日程 (日本時間)

- 6月15日 VS コートジボワール (会場: レシフェ)
- 6月20日 VS ギリシャ (会場: ナタール)
- 6月25日 VS コロンビア (会場: クイアバ)



開催国ブラジルはどんな国？

ブラジル連邦共和国 (通称ブラジル) は、南アメリカに位置する連邦共和制国家で日本の約22.5倍もの面積があります。南米大陸で最大、世界では第5位という広大な国土を持ちます。北部にはアマゾン川が流れ、赤道が通る熱帯雨林気候です。国土の約90%は熱帯地域に属していますが大西洋沿岸は比較的温暖なため、リオデジャネイロやレシフェなどリゾート地が多くあります。一方、南部では霜が降りることや雪が降ることもあります。首都はブラジリア、公用語はポルトガル語です。



いうまでもなく、サッカーはブラジルで最も人気があるスポーツです。ブラジルはワールドカップで5回優勝しています。本大会は首都ブラジリアをはじめ12都市で行われ、国土が広い上に各会場が遠く離れて点在しているため、選手、観客とも移動に時間を要することがあるかもしれません。



ブラジルを知る！

『ブラジルを知るための56章』

アンジェロ・イシ著、明石書店、2010、(302.62)ISH 3階)

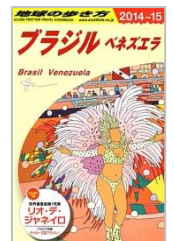
日系三世である著者によるブラジルに関する様々なエピソード集。ブラジルに興味をもったならまず手に取ってみましょう。



『地球の歩き方 B21 ブラジル・ベネズエラ』

ダイヤモンド・ビッグ社、2014、(290.9)TIK 2階)

海外旅行に必携の1冊。ワールドカップ開催で盛り上がるブラジル観光に役立つ観光スポットからレストラン、お土産店まで情報がいっぱいです。



ワールドカップ & サッカー に関する本



ワールドカップについて知りたい！

『週刊ベースボール 1月1日号増刊
「2014年ブラジル・ワールドカップ出場
32カ国パーフェクトガイド」』

ベースボールマガジン社, 2014
(783BAA1 2階 雑誌コーナー)

週刊ベースボールの増刊号。
W杯出場国に関するデータが
満載。2階 雑誌コーナーで閲
覧可能です。



『ワールドカップが夢だった』

杉山茂樹著 ; 赤木真二写真,
ダイヤモンド社, 2005
(783.47||SUG 2階)

観戦した試合数は2千を超え、1年の半分は海外での取材という著者による、体験したからこそ分かるW杯の魅力が伝わる1冊です。



※表紙画像の無断コピーはご遠慮ください



サッカーをやってみよう！

『プロサッカー選手になるには』

川端康生著, ベリかん社, 2004
(783.47||KAW 3階 資格・就職
コーナー)

プロのサッカー選手になる
には？まず始めに読んでお
きたい、人気の「なるにはシ
リーズ」。まずはこれで基礎
知識を手に入れましょう。



『徹底図解!サッカーの戦術
&技術 : 強いプレーヤーに
なる最新メソッド』

前田秀樹監修, 新星出版社,
2008 (783.47||MAE 2階)

サッカーの選手としての知識
と技術を磨きたい方に。強くな
るためのトレーニング方法な
どを詳しく解説しています。



サッカーをもっと知りたい！

『新・サッカー戦術論』

戸塚啓著, 成美堂出版, 2010
(783.47||TOT 2階)

強豪クラブチームと各国代
表チームの試合における戦
術やフォーメーションの特徴
などについて分析。イラスト
付きで分かりやすく解説して
います。



『ゲームのルール』

ピエルルイジ・コッリーナ著 ;
山口英雄訳, 日本放送出版協会,
2003 (783.47||COL 2階)

国際審判員として活躍した
コッリーナ氏によるエッセイ。
審判という職業ゆえの様々な
エピソードは非常に興味深い
ものです。



サッカーに関するアレコレ！

『世界のサッカーエンブレム 完全解説ブック』

斉藤健仁, 野辺優子著, 柘出版社,
2005 (783.47||SAI 2階 文庫
コーナー)

世界のサッカークラブ・チーム
のエンブレムについて、デザ
インの由来や意味などを分かり
やすく解説しており、文庫サイ
ズで手軽に読むことができます。



『ザ・ダイジェスト: 2000 欧州選手権』

日本スポーツビジョン(発売),
2000 (783.47||EUR||2000-1)
1階 DVD)

欧州選手権 (EURO2000)の
ダイジェスト・シーンを集めた
DVD。サッカーの名シーンを
観てみたい方におススメです。
Vol.2の「ザ・ゴールズ」もぜひ。



日本代表 の 歩み

ワールドカップで戦うサッカー日本代表。学生の皆さんが生まれた頃に開催された1994年アメリカ大会のアジア地区予選以降の日本代表を中心に、歴代監督や選手の著書、現在さまざまな舞台で活躍する選手の名言集や愛読書をご紹介します。



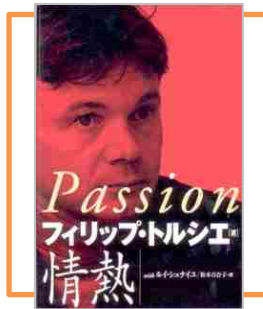
歴代監督から当時の日本代表を知る



『日本サッカーの挑戦』

ハンス・オフト著、
徳増浩司訳 講談社、1993
(783.47||OOF 2階)

著者であるハンス・オフト氏は1994年アメリカ大会のアジア地区最終予選時に日本代表の監督を務めた人物。かの有名な「ドーハの悲劇」により寸前でアメリカ大会への出場は果たせませんでした。その手腕により日本代表は格段に強くなりました。日本代表監督就任からW杯予選へと、当時のオフト氏らによる「日本サッカーの挑戦」を知ることができる一冊です。



『情熱』

フィリップ・トルシエ、
ルイ・シュナイユ著、
松本百合子訳
日本放送出版協会、2001
(783.47||TRO 2階)

2002年日韓大会で監督を務めたトルシエ氏の著書。日韓大会では自国開催という追い風もあり、日本代表は初めて決勝トーナメント(ベスト16)へ進出。強硬な采配に賛否はありましたが、2000年シドニー・オリンピックで5位、2000年アジア・カップ優勝、2001年FIFAコンフェデレーションズカップ準優勝といった好成績も残しています。

2014年 ブラジル大会へ



『勝負哲学』

岡田武史、羽生善治著、
サンマーク出版、2011
(783.47||OKA 2階)

1998年フランス大会(1次リーグ敗退)、2010年南アフリカ大会(ベスト16)で監督を務めた岡田武史氏が、天才棋士・羽生善治氏と共に「勝負師」としての哲学を対談。勝負の世界は違っても、勝つための決断やその執念は相通じるものがあります。南アフリカ大会後の著書なので、当時の舞台裏についても語られています。



『日本代表の冒険：南アフリカからブラジルへ』

宇都宮徹著、
光文社、2011
(783.47||UTU 2階)

サッカージャーナリストである著者が、2010年南アフリカ大会をレポートした一冊。大会直前まで不振続きだった日本代表が大躍進していく様だけでなく、開催国である南アフリカの事情や、大会を取り巻く人々についても触れています。この大会から2014年ブラジル大会へ。ザックJAPANはどんな冒険をするのでしょうか？



歴代日本代表選手



『中田英寿 鼓動』

小松成美著
幻冬舎, 1999
(783.47||KOM 2階)

1998年フランス大会終了後にイタリアセリエAへ移籍。「世界のNAKATA」が誕生した頃の騒動や彼の苦悩が綿密な取材のもと記されています。中田選手はその後2002年日韓大会で活躍、2006年ドイツ大会で1次リーグ敗退後、現役を引退しました。



『察知力』

中村俊輔著,
幻冬舎, 2008
(783.47||NAK 2階)

「日本の司令塔」と言われた中村俊輔選手の著書。2002年日韓大会のメンバーに召集されなかった当時のことも書かれています。その後の2006年ドイツ大会は全試合出場するもチームは不調。2010年南アフリカ大会は1試合途中出場のみと、W杯では不遇の選手でした。



日本代表選手のことば



『石川遼、本田圭佑、長谷部誠などの言葉に学ぶ「夢の実現力」』

児玉光雄著,
プレジデント社, 2011
(780.21||KOD 2階)

各界のトップアスリートのコメントから、挑戦し続ける強い心が学べます。タイトルにある本田圭佑選手だけでなく、香川真司選手、遠藤保仁選手、内田篤人選手といったブラジル大会での活躍が期待される選手たちのコメントも掲載されています。



『ロスタイムに奇跡を：日本代表選手たちの真実』

小宮良之, 角川書店, 2011
(783.47||KOM 2階 文庫)

スポーツライターによるノンフィクション。日本代表はもちろん、海外のクラブでも活躍する(した)8人の選手を取り上げています。中でも大久保嘉人選手が南アフリカ大会の後に語ったことばは、著者曰く「この本の原点」。世界を相手に戦うことの過酷さを表しています。



日本代表選手の愛読書



『道をひらく』

松下幸之助著, PHP 研究所, 1985. (159||MAT 地下1階)

世界のフィールドで活躍する長谷部誠選手・長友佑都選手は、それぞれ自著を出版するだけでなく、読書家としても有名です。左記の2冊はインタビューなどで挙げられていたもので、どちらの著書も経営者の言葉がとても印象的。選手に限らず、「壁」を乗り越えるためのヒントがいっぱいです。

『生き方：人間として一番大切なこと』

稲盛和夫著, サンマーク出版, 2004, (159||INA 地下1階)



社会の中の サッカー

サッカーの背景には経済や外交交渉、サポーターの群集心理など、社会との結び付きがあります。競技場にとどまらない戦いや駆け引き、支える人たちのことを知ると、趣味や娯楽としてのサッカーがより奥深く見えてきます。ここでは社会とサッカーのつながりを知ることができる資料を集めてみました。

『日本一のチームをつくる： 地域密着が成功の鍵!』

藤井純一著、ダイヤモンド社、2011
(783.7||HUZ 2階)



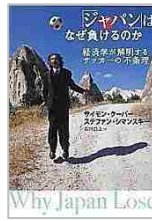
※表紙画像の無断コピーはご遠慮ください

プロ野球とJリーグで社長を務めた著者が語る、スポーツビジネス成功の秘訣は地元で愛されること。「地域密着」がキーワードの成功哲学です。



『「ジャパン」はなぜ負けるのか：経済学が解明するサッカーの不条理』

サイモン・クーパー、ステファン・シマンスキー著；森田浩之訳、日本放送出版協会、2010 (783.47||KUP 2階)



サッカーにおける常識に疑問を持ち、その真相を経済学的な観点から分析、考察しています。通説を覆す新しい視点に触れることができます。



『フットボールの社会史』

F.P. マグーン、Jr.著、忍足欣四郎訳、岩波書店、1985
(783.4||MAG 2階)



多種多様な記録文書をたどっており、フットボールが社会においてどのような位置付けであったのかを知ることができます。サッカーとラグビーに分化される過程についても述べられています。



『サッカーという名の戦争： 日本代表、外交交渉の裏舞台』

平田竹男著、新潮社、2011
(783.47||HIR 2階 文庫)



なでしこジャパン優勝までの10年に渡る準備期間、チームを強化し知名度を上げ、試合に勝つための戦略と交渉がどのように行われたのか。試合の裏側にあった戦いを知ることができます。



『W杯に群がる男たち： 巨大サッカービジネスの闇』

田崎健太著、新潮社、2010
(783.47||TAZ 2階 文庫)



日韓共同で開催されたアジア初のW杯。その裏で繰り広げられたW杯招致のための権力闘争、スポンサー契約、マネー戦争…日韓共同開催に至った経緯の真相に迫ります。



『フリーガンの社会学』

ドミニク・ボダグ著；陣野俊史、相田淑子訳、白水社、2005 (783.47||BOD 2階)

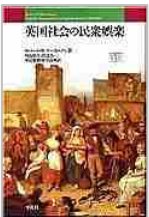


サポーターはなぜフリーガンになるのか。サッカーを応援する立場の複雑さを群集心理の解説を通して描き出しています。サポーター暴徒化の誘因がどこにあるのかを探ることができます。



『英国社会の民衆娯楽』

ロバート・W.マーカムソン著；川島昭夫 [ほか] 訳、平凡社、1993
(382.33||MAL 3階)



英国社会の民衆娯楽の機能と衰退について分析しており、フットボールが社会の中でどのように広まったかを知ることができます。フリーガンの原型とも言える群衆の暴徒化についても触れています。



『サッカーで燃える国野球で儲ける国：スポーツ文化の経済史』

ステファン・シマンスキー、アンドリュウ・ジンバリスト著；田村勝省訳、ダイヤモンド社、2006 (783.47||SZY 2階)



※表紙画像の無断コピーはご遠慮ください

サッカーが世界中で愛され、野球がアメリカで好まれるのはなぜか。2つのスポーツの背景にある文化や歴史、経済状況の違いを知ることができます。



図書館を賢く使っていただきます。

～その3 購入希望図書制度～



購入希望図書制度を利用してください！

本学の学生なら誰でも利用できます。ただし、申し込みをしたものすべてが購入されるわけではなく、大学図書館にふさわしいものに限りです。申込書は2階・3階の投書箱に入れていただいてもOKです。

※申込書は2階閲覧室(メインカウンター前)などに設置されています。

大学院生の 図書館活用術

皆さんの学修や進路の参考に、大学院生の学部生時代のお話や勉強方法等を紹介するコーナーです。

ご協力者 京都産業大学 先端情報学研究科
朝永 聖也 さん

**Q1. 大学院に進学した理由を教えてください。
また、なぜ先端情報学研究科を選んだのですか。**

学部生の時に就職活動をしたこともありましたが、このまま自分の研究を続けて「完成させたい」という思いが強くなり、大学院に進学しました。もともとコンピュータ理工学部に所属していたので、先端情報学研究科を選んだのは自然な流れですね。

**Q2. どのような研究をしていますか。
おすすめの参考書があれば教えてください。**

流行語を予測する手法を研究しています。例えば、記憶に新しい流行語といえば、「倍返し」や「今でしょ!」などがあると思いますが、私の研究ではまだ流行していない言葉について、Web上の(特にブログから)情報を収集して、これから流行するであろう言葉を予測し、その手法を企業などに提案しています。収集するWeb上の情報は、企業が過去に収集していたデータがもともとあるので、それを共同研究として活用しています。予測をする際に大切なのは、流行に敏感な人を発見することです。データを分析したとき、過去に流行した言葉をいち早くWeb上で発信している人は、新たな流行語を発信する可能性があるからです。また、ブログであれば、ブロガーのコミュニティがどの程度発展するかという、他者への広がりなども重要な要素です。実際に、AKB総選挙の結果を予測し、見事的中させたこともありました。

このような研究では、『マンガでわかる統計学』や『集合知プログラミング』が良い参考書です。

**Q3. 大学院生ならではの図書館
活用法はありますか。**

院生には研究用に図書などを選書するための予算があるので、必要な図書を申し込み、活用しています。現在は『英語プレゼンハンドブック』で英語の学修をしています。また、学術論文や雑誌記事を検索できるデータベース「CiNii Articles」は、関連研究を参照するのに便利なのでよく利用します。

**Q4. 図書館のおすすめスポットを
教えてください。**

「ここ!」と限定はできませんが、図書館は窓から見える景色が抜群に良いので、勉強で疲れたときなどに、ふと外を見ると良い気分転換になると思います。

流行先読みブロガー発見のための
流行語分析手法

朝永 聖也、中島 伸介 (京都産業大学)
堀尾 純一、赤木 (まどろみカンパニー)
渡 博徳 (筑波技術大学)

目的 流行時の話題が盛り始められた時期(成長期間)の推定を行う事により、流行先読みブロガーを発見し、流行語候補を抽出する

アイデア

- 流行時の話題 ID57ではプラットフォームデザインを採用
- 過去の流行語(「しどろ」)の広がり傾向の分析により、先読みブロガーを発見し、そのブロガーが発信する候補から流行語候補を抽出する
- 対象キーワード(「ID57」)を先読みしているだけでなく、流行時の話題性、プラットフォームを踏まえて先取りしている傾向の強いブロガーを発見する

グループ学習室にて

朝永さんの研究資料



**『チェーザレ・ボルジア
あるいは優雅なる冷酷』**

塩野七生著，新潮社，1982
(289.3|BOR 2階 文庫)

皆さんはイタリアの歴史人物を何人ご存知でしょうか？紹介する本書は、ルネサンス期のイタリア人、チェーザレ・ボルジアの生涯を描いています。彼は初めてイタリア統一を目指した人物とされます。当時は都市国家だったため、統一されたイタリアという国はありませんでした。その統一という野望のために、父であり教皇のアレクサンドロ6世を後ろ盾にし、権謀術数の限りを尽くしていきます。アメとムチをうまく使い分けて民心をつかんでいく様は、かのマキャベリズムの原点にもなりました。当時の豪華な装飾の描写、手紙など実際の資料が丁寧に織りこまれた物語は、チェーザレだけでなく、その当時の著名な人々の様子も垣間見ることができます。華やかな裏に策謀渦巻くルネサンス時代。その中を駆け抜けた若者の物語、一度読んでみませんか？
(文化学部 高原 瞳)

BOOK

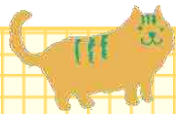


**『青い光が見えたから：
16歳のフィンランド留学記』**

高橋絵里香著，講談社，2007
(916|TAK 2階)

フィンランドという国について、皆さんはどのようなイメージをお持ちですか？ムーミンやサンタクロースを想像したり、日本とはあまり関わりがない国だと思われるかもしれませんが。小学校のころムーミンの本と出会った筆者はしだいに北欧・フィンランドの魅力にひきつけられ、中学卒業後、単身でフィンランドの高校へ入学します。フィンランドに憧れを抱いたときから留学が決まるまでの筆者の苦難の道のりや葛藤、またフィンランドでの高校生活における苦悩の日々を乗り越え、夢を叶えることの難しさとそれを達成したときの何物にもかえられない喜びの素晴らしさをこの本は教えてくれました。フィンランドを知るきっかけにも是非一読してみてください。
(文化学部 高屋 美菜)

BOOK



おすすめ紹介

学生のみなさんからお聞きした、おすすめの資料を紹介します！



**『魔界京都：
安倍晴明と平安京奇譚』**

川端洋之文；東祥司写真，
光村推古書院，2004
(210.36|KAW 2階 京都・賀茂)

和歌に蹴鞠、きらびやかな十二単。平安時代と聞けば、多くの人々が『源氏物語』や『枕草子』などで描かれる貴族達の雅で優雅な生活をイメージするでしょう。しかし、そんな時代の中心となった平安京は妖怪や怨霊の噂が絶えない、ちょっと怪しい場所でした。かの有名な陰陽師の安倍晴明、都大路を練り歩く百鬼夜行、夜な夜な井戸を通り閻魔大王に仕えた役人や天皇・貴族たちを取り巻く祟りや怨念。そもそも桓武天皇は何故この土地に都を作ったのか…。平安時代から現代まで京都に残る様々な少し怖く、怪しい逸話と史跡を、雰囲気たっぷりの写真と共にまとめてある一冊です。この本を片手に、ひと味違った雅な京都の“裏側”を歩いてみませんか？
(文化学部 高峰 志帆)

BOOK

原稿募集！

本学図書館にある資料の紹介を募集しています。

- 文字数：300字程度
- 募集期限：2015年3月31日まで
- 応募資格：京都産業大学学部生・院生
- 提出方法：メールにて必要事項を記入の上お送りください。
件名：「Lib.おすすめ紹介コーナー」
必要事項氏名・学部・学生証番号・原稿内容
送付先：lib-pub@star.kyoto-su.ac.jp

※過去にご自身が書かれた文章で、ネット等に掲載されたものなどはご遠慮ください。
※他者の作品の剽窃は厳禁です。
※掲載の際は、学部・氏名を掲載します。

情報の探し方

現在導入しているデータベースなど、学修・研究をする上で欠かすことのできない検索ツールの利用方法などを紹介するコーナーです。

No. 23



◆「京都産業大学学術リポジトリ」へアクセスする



図書館Webサイトの赤枠部分をクリックすれば、京都産業大学学術リポジトリへアクセスすることができます。

「京都産業大学学術リポジトリ」は、本学において作成された学術研究成果物等を収集し、電子的形態で恒久的に蓄積・保存し、学内外に無償で発信・提供するデータベースです。平成26年4月現在は、本学刊行物として、『京都マネジメント・レビュー』、『京都産業大学教職研究紀要』、『京都産業大学論集』、『産大法学』、『高等教育フォーラム』、『京都産業大学経済学レビュー』のほか、学外刊行物として本学教員が執筆した学術論文などの研究成果、平成25年度以降の博士学位論文を登録しています(いずれも電子化されており、リポジトリ上での公開許可を得ているもののみ)。パソコンやスマートフォンなど、PDFを閲覧できる環境さえあれば、学内外を問わずに利用できるため、便利です。有効に活用してください。

◆コンテンツの確認は「コミュニティ/コレクション」から



リポジトリには検索システムがあり、論文タイトルや著者名が分かっている場合は便利です。収録刊行物名や巻号から絞り込む場合は、左メニューの「コミュニティ/コレクション」から選択してください。

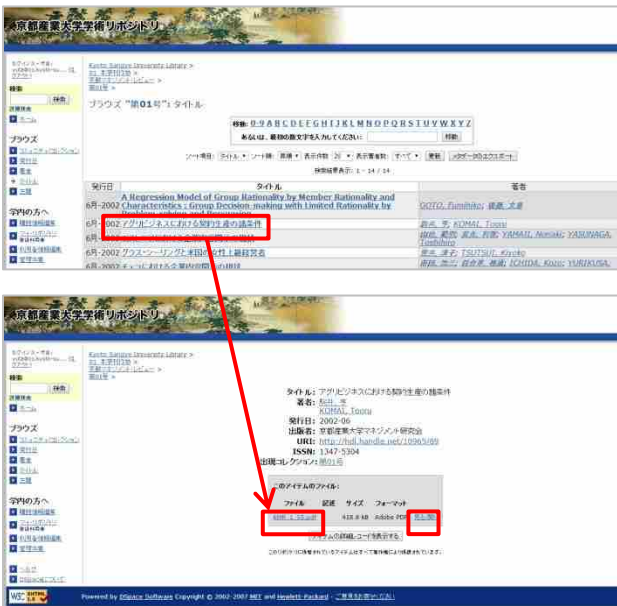


希望する巻号を選択した後は、「タイトル」をクリックすることで、収録している文献のタイトルを表示できます。

まずは、実際に文献のPDFを閲覧する流れをご紹介します。京都産業大学学術リポジトリにアクセスすると、中央と左メニューに検索窓があることが分かります。論文タイトルや著者名がはっきりと分かっている場合などには、検索して閲覧するのが効率的です。検索窓では簡易検索機能(キーワード検索)が利用できます。PDFに記載されている文字を含めて検索できますので、思いがけない文献がヒットする可能性があります。

よりの確に検索する際は、左メニューから「詳細検索」を選択し、著者やタイトルなど検索種別を特定することができます。収録刊行物名や巻号が分かっている場合は、左メニューの「コミュニティ/コレクション」から絞り込んでいくことで確実に文献にたどり着くことができます。巻号まで絞り込むか、博士論文の場合は年度まで特定すると、画面中央付近に「ブラウズ」という項目が表示されま

◆PDFを閲覧する



上記のような画面でファイル名または「見る／開く」をクリックすると、PDFが表示される。

◆CiNii Articles からアクセス可能



CiNii Articles で文献を検索した結果、このようなリンクが表示された場合、本学を含めた各大学の機関リポジトリへアクセスし、PDFを閲覧することができます。

※リポジトリに登録してから CiNii Articles に反映されるまでに、多少の時間が必要となります。

す。ここで、「タイトル」をクリックすると、収録刊行物の目的の巻号(年度)に掲載され、かつリポジトリで公開可能な文献のタイトルが確認できます。

タイトルの一覧が表示されたら、閲覧したいタイトルをクリックします。すると、その文献の詳細を確認することができます。

情報の中にURIというものがあります。現在表示されているページのURLとURIは異なるアドレスが表示されていますが、アドレスを引用する場合はこのURIのほうを表記するようにしてください。何らかの事情でリポジトリのURLに変更が生じた場合でも、URIからであれば、このページへのアクセスが保証されます。

文献を実際に見るには、PDFのファイル名または「見る／開く」をクリックします。文献PDF閲覧までの基本的な流れは以上となります。

続いて、CiNii Articlesとの連携機能を紹介いたします。京都産業大学学術リポジトリに登録されているデータは、CiNii Articles内に取り込まれ、検索結果に反映されるようになっています。反映には、リポジトリに登録してから約2～3週間の時間を要する点に注意してください。また、本学以外の機関が設置している機関リポジトリ(京都産業大学学術リポジトリと同様の、研究機関の研究成果物を電子的な形態で収集・保存・発信するシステムのことも)同じように、CiNii Articlesでまとめて検索することができます。

検索結果にて、左の図のようなオレンジ色のアイコンが表示されたら、クリックすることでその機関が設置しているリポジトリの文献該当ページにアクセスすることができます。機関リポジトリは原則無料で公開されていますので、CiNii Articlesからのアクセスした場合も、学内外問わず無償で利用できます。

教員の方へ

図書館では、京都産業大学学術リポジトリに登録する学術論文などの研究成果物を随時受け付けております。登録には著作権の処理など、一定の手続きが必要ですが、ご自身の研究成果を世界に広く発信することができる機会です。詳細については、学術リポジトリ担当者(ksu-rep@star.kyoto-su.ac.jp)までお問い合わせください。

キーワード 02

知識労働者

(解説:三輪 卓己)



知識労働者(Knowledge Workers)とは、高度の専門性や思考力、発想力を活かして、新しい製品やサービスを生み出したり、様々な企画、複雑な問題解決等を行う労働者を表す概念である。日米欧をはじめとする先進諸国では、工業化社会から知識・情報社会への移行が進んでおり、そこで活躍するのが知識労働者なのである。

成熟した先進国の社会では、ありきたりの製品やサービスは市場で競争力を持たなくなる。そして企業や組織には、新しい独創的な製品、あるいはユニークなサービスを提供することが求められるようになってくる。それゆえ、そうした製品やサービスを生み出すことのできる知識やアイデアを持った労働者が重要になるのである。

知識労働者は技術者やコンサルタント、会計士といった高度な専門職だけではない。「考える力」を使うのであれば、どんな職種でも知識労働者になりえる。製造現場や医療の現場で創意工夫を行う人、面白いお店や料理を考える人、仲間とネットワークを作って新しいことを始める人も知識労働者である。これからの社会では、一人でも多くの知識労働者が活躍することが求められている。学生の皆さんには「自分で考える」習慣を大切にもらって、自分らしい知識労働の実現を目指してもらいたい。

(みわ たくみ 経営学部教員)

もっと知りたいあなたに。 ※三輪先生ご推薦!



『ポスト資本主義社会 : 21世紀

の組織と人間はどう変わるか』

P.F. ドラッカー著、ダイヤモンド社、1993

(332.06||DRU 3階)

1993年に書かれたもので、知識社会の到来を告げるとともに、新しい社会での組織や労働がどう変化するかを論じた本である。知識労働者は従来の労働者とは異なるのか、彼(彼女)らを活かすには何が大事になるのか等、知識社会のポイントを学ぶことができる。



『新平等社会 :

「希望格差」を超えて』

山田昌弘著、文藝春秋、2006

(360||YAM 3階)

知識社会には、定型的な仕事の価値や賃金が低下し、いわゆる格差社会が進行するという、もう一つの側面がある。この本はその格差が不可避であることを指摘したうえで、単純に現在の所得格差を議論するのではなく、将来に向けての希望の格差の重要性を論じ、新しい形での平等社会の実現を提唱している。



『知識労働者のキャリア発達 :

キャリア志向・自律的学習・組織間移動』

三輪卓己著、中央経済社、2011

(361.84||MIW 3階)

知識労働者がどのように働いて成長するのか、またその中でどのような目的意識(キャリア志向)を持つのかを、日本で初めて実証研究した本である。大きな組織や先進的なプロジェクトで働く高度な知識労働者だけでなく、小さな組織に所属しながら、社外の人的ネットワークを活かしてユニークな仕事をする知識労働者についても論じられている。



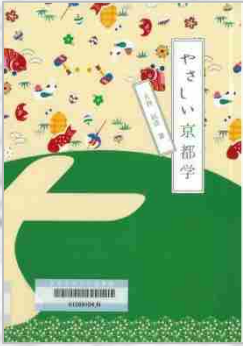
『クリエイティブ・クラスの世紀 :

新時代の国、都市、人材の条件』

リチャード・フロリダ著、ダイヤモンド社、2007

(332.53||FLO 3階)

原材料から製品をつくることを基盤とした古い産業システムから、人間の才能と想像力の限界のみが制約条件となるクリエイティブ経済への移行が論じられている。そこで活躍する人材がクリエイティブ・クラスであり、専門的思考が必要な仕事、複雑なコミュニケーションを行う仕事が必要になると述べられている。



自著を語る (No. 87)

大西辰彦著

『やさしい京都学』
のぞみ, 2007 (291.62 | OON 2階)



「京都のいま」を基点に

私の専門は中小企業論ですが、専門を少し離れ、千年の都・京都で学ぶ学生の皆さんが京都をやさしく学ぶことができるテキストを作りたいという思いから、本書は生まれました。京都の歴史や文化に詳しくない人でも、京都みやげとしてお店に並ぶハツ橋やあぶらとり紙は知っていることでしょう。また、京都の観光ガイドに必ず登場するいわゆる行列ができる抹茶パフェ屋さんやお饅頭屋さんなら一度は行ったことがあるという人も多いはずです。本書は、現在の京都の街で話題を集めているモノを例に取りながら京都を学んでいく構成になっており、京都の歴史や文化はちょっと荷が重くて……と二の足を踏んでいる人でも、楽しく京都を学ぶことができるよう工夫されています。

また、京都といえば、歴史、文化というイメージが強いですが、京都には世界最先端といわれるハイテク製品を生み出す企業がたくさんあります。今や日常生活の必需品となったケータイ・スマホですが、その技術の重要な部分は京都の企業が担っています。手元にあるケータイ・スマホから京都のハイテクを学び、そしてそのハイテクから時代を遡ることで、清水焼や西陣織といった京都の伝統工芸を学んでいきます。

「京都」が教えること

京都を学ぶとき、ぜひ大切にしてほしい学びの視点が三つあります。

一つ目は、「伝統とは革新(チャレンジ)の連続である」という点です。たとえば、京都には創業百年を超える老舗企業がたくさんあります。そうした企業は単に先代から受け継いだ資産を守るだけではなく、常に新しいことに挑戦しながら、その時代、その時代の厳しい競争に勝ち抜いてきたのです。京都を学ぶときには、常に「伝統とは革新(チャレンジ)の連続である」という視点を持ち、時には隠されたチャレンジ精神の存在を探りながら学んでください。

二つ目は、座学だけではなく実際に京都の街に出て「ほんまもんを見てほしい、知ってほしい」ということです。京都には日本の歴史や文化、産業、学術、生活様式を今に伝え、未来に導く「ほんまもん」がぎゅっと詰まっています。本書の中でも数多く紹介していますが、座学で学んだ後には必ず現場に出向き、実際に見て、触れて、体験することをお勧めします。そこから学べるものは単なる知識に留まらず、皆さんの感性に強く響くはずですよ。

三つ目は「自分の物差しを持つ」ということです。京都は東京と対峙することでさらにその魅力を高めています。東京の一極集中がますます進み、いわゆる「東京標準」が「日本標準」となりつつある現在、東京に反骨精神を持ち、東京何するものぞと物申せるのは、都として千年の歴史を持つ京都だけではないでしょうか。「普通はこうだ」という標準的な考え方や価値観に対し、常に批判的精神をもって臨む姿勢を大事にしてください。人真似ではない「ほんまもん」が集まる京都を学ぶことで自分だけのオリジナリティ(独創性)の重要性に気付き、磨いていくことができるはずですよ。そしてそれこそが、京都から学ぶ最も大切なことであると信じています。本書がそうした皆さんの学びの一助になれば幸いです。

(おおにし たつひこ 経済学部教員)

図書館からのお知らせ

図書館展示企画「和食“WASHOKU”」

図書館では、「和食」をテーマにした展示を実施中です。和食文化は平成25年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。四季折々の和食に関する資料に加えて、京都・西日本・東日本の地域ごとの食材や郷土料理に関連する資料のほか、ユネスコ無形文化遺産に登録されている世界の料理に関する資料を紹介しています。また、皆さんにとって身近な学食、食堂や食育に関する資料も紹介しています。

この機会に、自国の食文化についての知識を深めてみませんか。

期間：2014年4月1日(火)～6月14日(土)

会場：図書館1階 視聴覚カウンター横・パソコン室内展示スペース

図書館2階 メインカウンター前展示スペース

学修に役立つ！各種図書館ガイダンス

図書館では情報リテラシー教育の一環として、各種図書館利用ガイダンスを実施しています。ガイダンスを通じて文献・情報の効率的な探索・収集方法を身に付けることができれば、例えばレポートや論文を書くときに、作業時間の短縮や内容の質向上につながります。ぜひ、参加してください。

・新入生対象ガイダンス：4～5月(予定)

・ゼミクラス対象文献探索ガイダンス：授業期間

・文章力 up 実践講座：6月(予定)

※最新情報は図書館 Web サイト、POST へ掲載します。

「第10回図書館書評大賞」原稿募集！

本学図書館が所蔵する図書の中から自分の興味ある図書を読みこなし、その内容を簡潔にまとめながら、図書の魅力や評価したポイントなどを表現する書評を募集します。奮って応募してください。

詳細は、図書館Webサイト、POST、館内掲示などで発表します。

寄贈本紹介（教員文庫分のみ）

寄贈順(2013年9月23日～2014年3月3日) 敬称略

川合 全弘(法学部)
『労働者：支配と形態』月曜社、2013(訳)

矢野 道雄(文化学部)
『密教占星術：宿曜道とインド占星術：名著復刊』東洋書院、2013

嶋本 伸雄(総合生命科学部)
『遺伝子図鑑』悠書館、2013(執筆)

正鉢 朝香(外国語学部)
『「ベルギー」とは何か?：アイデンティティの多層性』松籟社、2013(共著)

植村 和秀(法学部)
『移民と政治：ナショナル・ポピュリズムの国際比較』昭和堂、2011(執筆)
『「リベラル・ナショナリズム」の再検討：国際比較の観点から見た新しい秩序像』『全球化過程 中東亜文化的価値』天津人民出版社、2013(執筆)

永田 和宏(総合生命科学部)
『タンパク質の一生：生命活動の舞台裏』岩波書店、2008
『近代秀歌』岩波書店、2013

『メビウスの地平』茶葉叢書、1975
『永田和宏歌集』砂子屋書房、1990(続もあり)
『作歌のヒント：NHK短歌』日本放送出版協会、2007
『歌に私は泣くだらう：妻・河野裕子闘病の十年』新潮社、2012
『斎藤茂吉、その迷宮に遊ぶ』砂子屋書房、1998(共著)
『昭和短歌の再検討』砂子屋書房、2001(共著)

『昭和の歌人たち』短歌新聞社、1994(昭和歌人集成：別巻)
『解析短歌論：論と読者』而立書房、1986
『表現の吃水：定型短歌論』而立書房、1981

『同時代』の横顔：1986～90短歌時評』砂子屋書房、1991
『日和：歌集』砂子屋書房、2009(塔21世紀叢書：第154篇)
『夏・二〇一〇：歌集』青磁社、2012(塔21世紀叢書：第200篇)
『黄金分割：永田和宏歌集』沖積舎、1977
『言葉のゆくえ：俳句短歌の招待席』京都新聞出版センター、2009(共著)

『新樹滴瀉』白水社、2013
『後の日々：永田和宏歌集』角川書店、2007
『やぐるま：永田和宏歌集』雁書館、1986
『饗庭：永田和宏歌集』砂子屋書房、1998
『風位：永田和宏歌集』短歌研究社、2003(塔21世紀叢書：第40篇)
『百万遍界隈：永田和宏歌集』青磁社、2005

大西 辰彦(経済学部)
『「京都流」という方法：受け継がれるベンチャー精神』のぞみ、2005
『やさしい京都学』のぞみ、2007

初宿 正典(法務研究科)
『Verfassung und Religion in Japan』Nomos、2011(Schriftenreihe des Zentrums für rechtswissenschaftliche Grundlagenforschung Würzburg; Bd. 5)

山辺 建(名誉教授)
『大物理学者：バルメニデスからハイゼンベルクまで』法政大学出版局、2013(訳)

澤井 淳弘(名誉教授)
『すべてはよくなる：わが師中村天風から教わったことばの自己暗示力』プレジデント社、2012

▽編集後記△

磯谷

F I F Aワールドカップ本戦まで、残り約2か月ですね。観戦をより楽しむために、図書館で知識を身に付けましょう！ちなみに、裏表紙のレイアウトは、サッカー日本代表のチームカラーをイメージしています。

鈴木

4年に1度のサッカーのお祭りワールドカップ。日本は5大会連続5回目の出場なんです。初出場からはや16年。

北村

図書館報でサッカーの特集なんて無理……最初はそう思っていました。が、編集員で資料を持ち寄り、アイデアを出し合って、なんとか形になりました。ぜひ一読ください。

中谷

新たな図書館のサポーター「ピリア」の活動は楽しみです。そしてサポーターといえばサッカー。ファンの方にも、そうでない方にも楽しめる内容になっていると思いますがいかがでしょうか。

松村

ワールドカップ特集はいかがでしたでしょうか。サポーターのマナーを問われる今、スポーツが持つ意義を考え直すきっかけに、気になる一冊をぜひ手に取ってみてください。